

関西外国語大学国際文化研究所 講演会・セミナー等開催記録  
(1974年度～2023年度)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
1974年10月26日		秋季第1回セミナー	1. 中村 平治(東京外国語大学教授)「Political Process and its Periodization after India's Independence」(日本語) 2. 伊藤 正二(アジア経済研究所)「Economic Planning and Indian Society」(日本語) 3. ラメッシュ・マツール(関西外国語大学国際文化研究所教授)「Indian Social Values」(英語)	
1975年5月16日		第1回例会	Education in Northern Europe	オロフ・リデーン博士(コペンハーゲン大学教授)
1975年5月29日		第2回例会	わらべうたの発想	真鍋 昌弘(奈良教育大学助教授)
1975年6月6日		第3回例会	Sikhism	マヒーブ・シング博士(デリー大学教授)
1975年7月3日		第4回例会	判例を通じて見るアメリカのワイセツ観について	山下 克知(関西外国語短期大学助教授)
1975年10月30日		第5回例会	国際フィン・ウゴル学会報告	徳永 康元(関西外国語大学教授)
1975年11月20日		第6回例会	朝鮮民俗学—シャーマニズムを中心に—	崔 吉城(玉川大学講師)
1976年2月5日		第7回例会	文献と発掘	戸田 秀典(関西外国語短期大学教授)
1976年5月13日		第8回例会	津和野とキリシタンそして森鷗外	阪上 善政(関西外国語大学教授)
1976年5月14日		第9回例会	Some Linguistic Features that Make Japanese Unique	ヤン・H・コオー博士(アラスカ大学教授)
1976年6月10日		第10回例会	日本思想の一断面 —梅里先生寿蔵碑を中心として—	伏見 文雄(関西外国語大学教授)
1976年7月8日		第11回例会	Psychosocial Homeostasis (PSH), Iemoto and Japanese Society	フランシス・シュー博士(ノースウェスタン大学教授)
1976年8月14-15日		第1回国際シンポジウム(於ハワイ)	テーマ「Language, Thought and Culture (言語、思想、文化)」 [記録: IRI monograph series no. 5]	ハーウッド・フィッシャー(ニューヨーク市立大学教授)、比嘉 正範(筑波大学教授)他
1976年10月14日		第12回例会	A.シュテイファーと『晩夏』	米田 巍(大阪大学名誉教授)
1976年12月9日		第13回例会	ノルウェーにおけるキリスト教と非キリスト教的信仰との交渉史	テレ・ノット(ノルウェー・NCC宗教研究所副所長)
1977年6月9日		第14回例会	Rennyō's Interpretation of Shinran's Religious Vision	マイナー・ロジャーズ博士(ワシントン・リー大学助教授)
1978年5月11日		第15回例会	エーゲ海の東と西 —古代遺跡の現在—	生島 幹三(立命館大学教授)
1978年6月8日		第16回例会	西北タイの少数民族(山地民族)と音楽	内田 るり子(国立音楽大学教授)
1978年6月29日		第17回例会	英語古文書の解読	水鳥 喜喬(大阪市立大学助教授)
1978年7月13-14日		第2回国際シンポジウム(於ハワイ)	テーマ「Quest for Peace —International Understanding and Language Barriers (平和への探究—国際理解と言語の障壁)」 [記録: IRI monograph series no. 8]	エドウィン・ライシャワー(元駐日米大使)、国弘正雄(国際商科大学教授)、ロバート・スカラピーノ(カリフォルニア大学教授)、緒方貞子(国連特命公使)他
1979年1月18日		第18回例会	The Canadian Eskimo and Modern Folk Arts	ネルソン・グレーバン(カリフォルニア大学バークレー校教授)
1979年5月11日		第19回例会	ヘンリー・アダムズと日本	刈田 元司(上智大学教授)
1979年5月31日		第20回例会	髻文書	戸田 秀典(関西外国語短期大学教授)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
1979年8月2-3日		第3回国際シンポジウム(於ハワイ)	テーマ「American Japanese Economic Relations (日米を中心とした世界経済)」 [記録:IRI monograph series no. 10]	ウォルター・ハードレー(アメリカ銀行副頭取)他
1979年10月11日		第21回例会	異類譚絵巻に見える歌謡	真鍋 昌弘(奈良教育大学助教授)
1979年11月22日		第22回例会	日本における外国研究	島田 謹二(東洋大学教授)
1980年5月8日		第23回例会	Medieval Studies in North America	アンガス・キャメロン(トロント大学教授)
1980年6月17日		第24回例会	Political Pluralism; Past, Present and Future	デイビッド・アプター(イエール大学教授)
1980年6月26日		第25回例会	Cultural Adaptations of South Asian Nomads	ジョセフ・バーランド博士(ノース・ウェスタン大学准教授)
1980年9月25日		第26回例会	E Pluribus Unum (one out of many) --Unity and Diversity: The American Experience: The ideal and the Reality	カール・ベネット博士(セント・アンドリュース・プレスビテリアン大学教授)
1980年10月3日		第27回例会	Judaism and Islam	ハバ・ラザルス・ヤツフェ博士(ヘブライ大学教授)
1980年10月9日		第28回例会	1. 青木 康效(神戸大学教授)「イギリスの方言」 2. 金関 寿夫(関西外国語大学教授)「アメリカ語とアメリカ文学」 [共催:外国語学部英米語学文学会]	
1980年10月29日		第29回例会	言語研究と音声学	大西 雅雄(日本音声学協会会長)
1980年12月1日		第30回例会	Varieties of English, with special reference to written and spoken differences and sexual differences	ポーリン・ロビンソン(国際基督教大学客員教授)
1980年12月10日		第31回例会	Japanese Influence on American Poetry	ケネス・レックスロス(アメリカ詩人)
1980年12月12日		第32回例会	文化と自殺:比較文化論の立場から	フセ・トヨマサ博士(ヨーク大学教授)
1981年6月4日		第33回例会	The Return of the Overseas Student: A Comparison of Re-entry Problems of Japanese and American Undergraduates	ブルース・ラ・ブラック博士(国際文化研究所客員教授、パシフィック大学助教授)
1981年6月18日		第34回例会	緒方洪庵と適塾	藤田 実博士(大阪大学教授)
1981年10月8日		第35回例会	Piracy of Southeast Asia in the 19th Century	アドリアン・ラピアン(インドネシア国立社会経済研究所)
1981年10月22日		第36回例会	Japan Reflected: My Indian Trip	ラメッシュ・マツール博士(関西外国語大学国際文化研究所教授)
1981年10月27日		第37回例会	Economic Situation in the Middle East: Today & Tomorrow	ナフム・グロス(ヘブライ大学助教授)
1981年11月25日		第38回例会	What is an American?	フランシス・シュー博士(サンフランシスコ大学教授)
1982年6月10日		第39回例会	中国に於ける日本語教育の現状	余 煥睿博士(大阪市立大学研究員)
1982年6月24日		第40回例会	Nomads in the West Bank, the meeting between a traditional life and modern society and government	モウゼ・シャローン博士(ヘブライ大学教授)
1982年9月17日		第41回例会	Peripatetic Niche	ジョセフ・バーランド博士(関西外国語大学国際文化研究所教授)
1982年10月2-3日		第4回国際シンポジウム(於枚方)	テーマ「南方シャーマニズム」 [記録:IRI monograph series no. 15]	佐々木 宏幹(駒澤大学教授)、宮家 準(慶應義塾大学教授)他
1982年12月9日		第42回例会	Overseas Chinese in Southeast Asia	野村 亨(関西外国語大学国際文化研究所専任講師)
1983年4月18-20日		第43回例会	春季セミナー 1. "Scandinavian Word Exports" 2. "Scandinavian Word Import" 3. "Scandinavian Language Unity"	ヘンリック・ヤコブセン(大阪外国語大学客員教授)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
1983年6月23日		第44回例会	Problems of Police Modernization in the Meiji Period	ジェームズ・レベル(ファーマン大学教授)
1984年11月7日		日本研究セミナー	1. ジョージ・ラワッチ(関西外国語大学助教授) “Dazai Shundai's View on Shinto”(英語) 2. 上山春平(関西外国語大学教授)「大嘗祭について」(日本語)	
1985年6月7日		第45回例会	英国の民俗行事と芸能	藤井健夫(関西外国語大学教授)
1985年9月11日		第46回例会	Southwest Associated University and the Crisis of Liberal Education in Modern China	ジョン・イズリアル博士(ヴァージニア大学教授)
1985年12月5日		第47回例会	Prospects for Computer Use in Foreign Language Education	J.ホールティ(交換教授—ガスタバス・アドルフ大学)
1986年1月16日		第48回例会	藤ノ木古墳をめぐる諸問題	戸田 秀典(関西外国語大学教授)
1986年6月18日		第49回例会	シャカはなぜ死んだか	山本 昌木(関西外国語大学教授)
1986年9月17日		第50回例会	The Three Monkey Motif : Origin, Meaning, & Dissemination	G.O.ラワチ(関西外国語大学助教授)
1987年1月21日		第51回例会	The Cathedrals of England	R.ボスマン(関西外国語大学助教授)
1987年6月19日		第52回例会	La Influencia del 'Haiku' en la Poesia Española	カルメン・エルナンデス・デ・ラ・フェンテ(ヴァジャドリ大学助教授)
1987年6月25日		比較文学国際コロキウム	テーマ「International Colloquium on Comparative and Cross-Cultural Studies of Literature」 1. Dr. Gerald Gillespie (Prof., Stanford U., USA) “Elitist Dilemmas: The Cultural Cross-Currents and Prospects of Comparative Studies on the National, Regional, and Global Level” 2. Dr. Fridrun Rinner (Prof., U. of Innsbruck, Austria) “Interdisciplinary or Transliterary Studies : A Problem of Denomination and Methodological Approach”	
1987年12月14日		第53回例会	学校生活を中心とした中日文化の比較	鐘 啓泉(上海・華東師範大学助教授)
1988年5月19日		第54回例会	Literary Dialect in Chaucer, Thomas Hardy and Alan Garner	ラルフ W.V. エリオット (オーストラリア国立大学名誉教授)
1988年6月3日		第55回例会	The Role of Public Speaking in the Curriculum	J.バーノン・ジャンセン博士(ミネソタ大学教授)
1988年11月17日		第56回例会	霊長類の社会学習	マイケル・ハフマン(京都大学博士課程)
1988年11月18日		第57回例会	¿Es antmoderna la modernidad hispanoamericana?	イワン・A・シュルマン博士(イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校教授)
1988年12月13日		第58回例会	El Español en el Mundo	カルメン・エルナンデス・デ・ラ・フェンテ(ヴァジャドリ大学教授)
1989年6月1日		第59回例会	中国古代殷王朝における「貞ト」の意義について —言語学的観点からの考察—	高嶋 謙一(ブリティッシュ・コロンビア大学教授)
1989年6月14日		第60回例会	Japanese Literary Travellers in Prewar China	Dr. Joshua A. Fogel (カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校教授)
1989年11月9日		第61回例会	Language Values and Intercultural Communication	Dr. John Condon (ニューメキシコ大学教授)
1989年11月15日		第62回例会	On the Study of Spoken English	J. スバルトビック(スウェーデン・ルンド大学教授)
1989年12月11日		第63回例会	国際化時代の文学	ムルハーン 千栄子(イリノイ大学教授)
1990年5月31日		第64回例会	教育現場にみる人権の課題同和問題	門田 秀夫(関西外国語大学教授)
1990年7月5日		第65回例会	古代文学と中国	中西 進(国際日本文化研究センター教授)
1990年12月6日		第66回例会	新発見の伏見天皇宸翰について	戸田 秀典(関西外国語大学教授)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
1991年1月14日		第67回例会	Preparation for TOEFL	L.ミリキタニ(ハワイ大学名誉教授)
1991年5月9日		第68回例会	進化と倫理をめぐって	堀 正人(関西外国語大学教授)
1991年6月27日		第69回例会	1. 中国河北省耿村民間故事国際会議に出席して 南米アイマラ族の民俗学調査の計画報告	1. 三原 幸久(関西外国語大学教授) 2. 三原幸久・藤井健夫・加藤隆浩(関西外国語大学)
1991年10月24日		第70回例会	絶滅する文化：蘭嶼島のヤミ族	D. ベネディク(関西外国語大学客員教授; ジョージア大学助教授)
1991年12月12日		第71回例会	The Alternative to Environmental Pollution [通訳付]	B. フーゲンブーム博士(交換教授;ガステイ バス大学教授)
1992年1月23日		第72回例会	ボリビア社会文化史	木村 秀雄(亜細亜大学助教授)
1992年4月30日		第73回例会	Russia Today: Problems My Country Must Address (ロシア: わが国今日の諸問題) [ロシア語・通訳付]	P. S. シュクリーノフ(モスクワ国立大学教授)
1992年9月17日		第74回例会	玉と人々	伊藤 道治(関西外国語大学教授)
1992年10月14日		第75回例会	ソール・ペロー特別セミナー 1. G. Cronin (ブリガムヤング大学教授) "The Seduction of Tommy Wilhelm: A Post Modernist Appraisal of <i>Seize the Day</i> "; 2. G. Bach (ハイデルベルグ教育大学) "Howling Like a Wolf from the City Window: The Cinematic Realization of <i>Seize the Day</i> "; 3. W.K. Friert (ガスタバス・アドルフアス大学教授) "Greco-Roman Antecedents in Saul Bellow's <i>More Die of Heartbreak</i> "	
1992年12月10日		第76回例会	The Life of the Buddha in Thai Mural Painting	Robert Wicks (Visiting Prof., Miami U.)
1993年4月22日		第77回例会	日本と米国における子供の学習成就	久間 利昭(本学客員教授;サザンイリノイ 大学教授)
1993年10月20日		第78回例会	G. H. Mead's Legacy in American Culture	David S. Clark (Dr., Southern Illinois U. at Carbondale)
1993年12月9日		第79回例会	12月8日から8月9日まで	林 京子(小説家)
1994年9月21日		第80回例会	The Language of English Sports: Medieval and Modern	H. ギルマイスター博士(ボン大学)
1994年10月12日		第81回例会	Pain and Humor in Bernard Malamud's <i>God's Grace</i>	E.B. セイファー博士(University of Delaware)
1994年12月1日		第82回例会	The Twelve Poems of <i>Minnesota Months</i> : An Introduction and Interpretation by the Author	H. ルードヴィヒ(ガステイバス大学交換教 授)
1995年4月18日		第83回例会	世界文化への日本の貢献	チエコ・マルハーン(福岡女学院大学教授)
1995年5月18日		第84回例会	Situational Utterances: a frame semantic account	フェレンツ・キーフェル(ハンガリー・アカデミ 言語学研究所所長・教授)
1995年10月5日		第85回例会	Henry Miller "The Limits of Ferocity"	ダニエル・フェックス博士(ニューヨーク市立大 学、ステイトンアイランド・カレッジ)
1995年10月27日		第86回例会	Hardy and the Poetic Subject	ノーマン・ページ博士(ノッティンガム大学名 誉教授)
1995年12月16日		第87回例会	コンピュータと英語研究 —利用できるデータベース、商 用ネットと検索ソフト、および研究方法論	赤野 一郎(京都外国語大学教授)
1996年1月16日		第88回例会	湖北省襄陽県彫竜碑新石器遺址の発掘について(稲作 起源に関する重要遺跡) [中国語・通訳付]	高 大倫(中国・四川大学助教授)
1996年4月17日		第89回例会	Equilibration and Cognition: a neuropsychological perspective	E. パーキンス博士(英国ノッティンガム大学)
1996年5月30日		第90回例会	Cross Cultural Management: When Japanese Companies Go Abroad	J. ブース博士(客員教授;オハイオ ウェスレ イアン大学)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
1996年6月10日		第91回例会	コーン畑の中での茶道	郡司 紀美子(イリノイ大学教授)
1996年10月31日		第92回例会	Victims and Villains: Post-war Jewish American Writers	ベン・シーゲル博士(カリフォルニア・ポリテクニク大学)
1997年5月15日		第93回例会	大学生と国際協力事業	小野 英男(国際協力事業団大阪国際センター所長)
1997年6月25日		第94回例会	Language & Cognitive Science : Perspectives from Linguistic & Psychology	M. ギャレット博士(アリゾナ大学)、C. マッキ―博士(アリゾナ大学)
1997年10月22日		第95回例会	She Was the Sun of My Life	カリン・ファーナルド(英国舞台俳優)
1998年6月25日		第96回例会	Proofs of Historical-Comparative Phonology and Morphology — Methods of Determining Linguistic Kinship	ガーボル・ザイツ博士(ハンガリー パーズマーニ・ペーテル・カトリック大学)
2000年5月27日		第97回例会	英語研究とコーパス処理 —TXTANAの使い方を中心に—	赤瀬川 史朗(赤瀬川翻訳事務所)
2000年6月28日		第98回例会	アンデス植民地時代のインディオの宗教	ルイス・ミジョネス(ペルー・国立トルヒヨ大学)
2001年5月24日		第99回例会	On the Nature of Negation: Markedness and Asymetry	ローレンス・ホーン博士(エール大学教授)
2003年6月12日		講演会	スペインの現代詩の潮流	ホセ・マリア・アルバレス(スペインの詩人)
2003年8月5日		第100回例会	Working with Texts	ロナルド・カーター博士(英国・ノッティンガム大学)
2004年6月21日		第101回例会	国際文化研究所(IRI)セミナー「文学の言語—学び方と教え方」 1. ジョン・マクレイ(英国・ノッティンガム大学教授) “The Language of Poetry—Words and Their Music” 2. 竹村はるみ(姫路獨協大学助教授) “The Language of Drama—What Happens in the Balcony Scene of <i>Romeo and Juliet</i> ” 3. 豊田昌倫(関西外国語大学教授) “The Language of Fiction—Repetition versus Variation” Panel Discussion, “The Language of Literature” [共催: 関西外国語大学教職英語教育センター; 大学英語教育学会(JACET)関西支部]	
2005年5月24日	公開	英語劇公演	リア王	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2005年10月11日		第102回例会	Lessons from the Analysis of Chunks	Michael McCarthy博士(英国・ノッティンガム大学名誉教授)
2005年11月7日		国際シンポジウム	テーマ「Phonetics and English Language Education (音声学と英語教育)」	ジョン・ウェルズ博士(ロンドン大学教授)他
2005年11月19日		第103回例会	Art, Cross Culture, and Expression through Film Making	エイブラハム・ラヴェット(米国・ハンプシャー大学教授)
2005年12月16日		第104回例会	英語を武器に国際舞台へ—同時通訳の実際 [共催: オーバーシーズ・ホットライン・センター(OHC)]	仁木 あつこ(Teaching Fellow, Interpreting/Translating, U. of Newcastle upon Tyne, UK)
2006年5月15日		英語音声学ワークショップ	One-day Workshop in English Phonetics	ジョン・ウェルズ博士(ロンドン大学教授、国際音声学会会長)、松野和彦(名古屋外国語大学教授)
2006年5月31日	公開	英語劇公演	じゃじゃ馬馴らし	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2006年10月20日		第105回例会	英語達人への道	斎藤 兆史(東京大学大学院助教授)
2006年11月7日		第106回例会	What is Fluency in English? Teaching Frequent Words and Chunks	Anne O’Keeffe(アイルランド・リメリック大学教授)
2007年4月28日		第107回例会	Turkic-speaking Muslims and Chinese-speaking Muslims in China Today	Jonathan Lipman博士(米国・Mount Holyoke College教授)
2007年5月14日		英語音声学ワークショップ	One-day Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビィ(ロンドン大学音声学科主任)、カヨコ・ヤナギサワ(ロンドン大学)
2007年5月22日	公開	英語劇公演	夏の夜の夢	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
2007年6月9日	公開	日米中韓4大使・総領事シンポジウム	テーマ「日米中韓で考える大交流時代のあした」 [共催:毎日新聞社]	パネリスト:外務省関西担当大使と米中韓総領事
2007年7月30日		第108回例会	Style on the Move: Changing Stylistic Norms of Written English in the Twentieth Century	Geoffrey Leech博士(英国・ランカスター大学名誉教授)
2007年9月8日		シンポジウム	テーマ「The Pleasure of Phonetics (音声学の楽しみ)」 1. John Wells (Dr., Emeritus Prof. of U. College London) "The Pleasure of Phonetics" 2. Masaki Taniguchi (Prof. Kochi U.) "Let's Enjoy Funetics: Gymnastics of English Rhythm and Intonation" 3. Masanori Toyota (Prof., Kansai Gaidai U.) "A Little Bit of Cockney Activates Your Practice Class"	
2007年10月3日		第109回例会	El mundo de la Literatura Chicana	ホセ・アントニオ・グルペギ・パラシオス教授(アルカラ大学北米文学研究所所長)
2007年12月6日		第110回例会	翻訳の楽しさ・翻訳の苦しさ	柴田 元幸(東京大学大学院教授)
2008年5月20日	公開	英語劇公演	ハムレット	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2008年5月22日		第111回例会	Style is a Verb	Geoff Hall博士(英国・スワンジー大学)
2008年5月26日		第112回例会	¿Qué es la crítica literaria?	クリストファー・ドミンゲス・ミシエール(メキシコの作家、評論家)
2008年6月18日		第114回例会	Getting it in Focus - Locating the nucleus in English intonation	パトリア・アシュビ博士(英国・ウェストミンスター大学)
2008年6月20日		第113回例会	ロリータとの出会い	若島 正(京都大学大学院教授)
2008年9月10日		シンポジウム	テーマ「English Grammar for Today (現代の英文法)」	ジェフリー・リーチ博士(ランカスター大学名誉教授)
2008年11月5日		英語音声学ワークショップ	One-day Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビ(ロンドン大学音声学科主任)、カヨコ・ヤナギサワ(ロンドン大学)
2009年4月25日		英語音声学ワークショップ	Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビ(ロンドン大学音声学科主任)
2009年5月25日	公開	英語劇公演	ロミオとジュリエット<中止>	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2009年6月2日		第115回例会	Spoken English and ongoing change in English grammar	ジム・ミラー博士(英国・エディンバラ大学名誉教授)
2009年10月9日		第116回例会	Preference polls, proper names, and pronunciation dictionaries	ジョン・ウェルズ博士(ロンドン大学名誉教授・国際音声学会会長)
2009年10月10日		音声学セミナー	Towards better English stress and intonation	ジョン・ウェルズ博士(ロンドン大学名誉教授・国際音声学会会長)
2009年11月4日		第117回例会	Nuevas Tendencias de la imaginación de Literatura Latinoamericana	アルベルト・ルイ・サンチェス(メキシコの小説家)、コラル・ブラチョ(メキシコの詩人)
2009年11月4日	公開	英語劇公演	クリスマスキャロル	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2010年4月23日		第118回例会	<中止>	
2010年5月24日	公開	英語劇公演	オセロ	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2010年6月11日		第119回例会	Avant-garde de toda la vida	フレデリック・アマツ(スペインの画家、舞台芸術、映像作家)
2010年10月4日		第120回例会	英語の過去と現在—英語史へのお誘い	寺澤 盾(東京大学大学院准教授)
2010年11月10日		第121回例会	Why students of English should be students of phonetics, too	マイケル・アシュビ(ロンドン大学音声学科主任)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
2010年11月11日		英語音声学ワークショップ	Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビィ(ロンドン大学音声学科主任)
2010年11月16日	公開	英語劇公演	ピグマリオン	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2010年11月17日		第122回例会	英語から英文学へ—言葉への愛ということ	海老根 宏(東京大学名誉教授)
2011年5月30日		第123回例会	Huellas japonesas en el modernismo hispanoamericano	アラセリ・ティナヘロ(ニューヨーク市立大学大学院准教授)
2011年5月31日	公開	英語劇公演	から騒ぎ	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2011年9月10日		英語音声学ワークショップ	Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビィ(ロンドン大学音声学科主任)
2011年10月17日		第124回例会	<中止>	
2011年11月8日		国際シンポジウム	テーマ「Phonetics and English Language Education (音声学と英語教育)」	ジョン・ウェルズ博士(ロンドン大学名誉教授)他
2011年11月17日		第124回講演会	Lenguaje, traducción y construcción social	オボディ・カルボネイ(サラマンカ大学教授)
2011年12月3-4日		「英語キャリア学部」開設記念フォーラム	テーマ「New Horizons in English Language Teaching: Language, Literature and Education (英語教育の新地平—言語、文学および教育)」 講演① アラン・デュラン(英国・ミドルセックス大学教授)「Literature and Culture: Are They Parts of English?」(英語) 講演② 斎藤 兆史(東京大学大学院教授)「文学で学ぶ英語」(日本語) 講演③ 岡田 伸夫(関西外国語大学教授)「大学の英文法」(日本語) 研究発表・パネルディスカッション [記録:IRI monograph series no. 30]	
2012年5月16日	公開	英語劇公演	マクベス	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2012年10月5日		第125回例会	Coventry, Peace and Reconciliation	アラン・ハンター(コベントリー大学教授)
2012年11月6日		第126回例会	1. アグネス・ドゥーディ博士(ロードアイランド大学名誉教授)「Communication across cultures」 2. ジェフ・リンゼイ博士(スピーチコーチ・ロンドン大学名誉講師)「Teaching accents to actors, teachers, students and others」	
2012年11月7日		ワークショップ	English Pronunciation: A practical workshop for teachers	ジェフ・リンゼイ博士(スピーチコーチ・ロンドン大学名誉講師)
2012年11月15日		第127回例会	Focusing on what's important in English intonation	John Wells博士(ロンドン大学名誉教授)
2013年4月5日		第128回例会	Round-table discussion 'Global English'	Jane Setter博士(レディング大学)
2013年4月12日	公開	スティーヴ・ハイネ博士講演会	Japanese and North American Minds: Perspectives from Cultural Psychology (日本の心と北米の心 ~文化心理学の視点~) [通訳付]	スティーヴ・ハイネ博士(カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学教授)
2013年5月17日	公開	英語劇公演	じゃじゃ馬馴らし	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2013年5月27日	公開	公開講演	The Origins of World's Mythologies (世界神話の起源) (英語)	ミハエル・ヴィッツェル(ハーバード大学教授)
2013年7月19日		第129回例会	Sociophonetics, Internationalisation and Japanese University students' perceptions of L1 and L2 English speech	ロバート・マッケンジー博士(Northumbria大学上級講師)
2013年11月29日		第130回例会	The phonetic use of the self: Alexander Technique and accent teaching	ジェフ・リンジー博士(スピーチコーチ・ロンドン大学名誉講師)
2013年11月30日		英語音声学ワークショップ	Workshop in English Phonetics	ジェフ・リンジー博士(スピーチコーチ・ロンドン大学名誉講師)
2013年12月7日	公開	公開講座	シャンソンから学ぶゆうき芽衣のフランス講座	ゆうき 芽衣(シャンソン歌手)
2014年4月25日		第131回例会	Models and goals in English pronunciation	マイケル・アシュビィ(ロンドン大学音声学科主任)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
2014年4月26日		英語音声学ワークショップ	Workshop in English Phonetics	マイケル・アシュビィ(ロンドン大学音声学科主任)
2014年5月22日	公開	英語劇公演	ロミオとジュリエット	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2014年6月20日		講演会	A Crisis of the Spirit in Saul Bellow's Late Life Novels	Dr Gregory Bellow
2014年12月20日	公開	公開講座	ゆうき芽衣のフランス文化講座～シャンソン	ゆうき 芽衣(シャンソン歌手)
2015年1月10日	公開	第1回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「日本語の特質を探る」 第1部 基調講演 仁田 義雄(関西外国語大学教授)「日本語のモダリティと命題内容との相関を探る」 第2部 パネルディスカッション ①益岡 隆志(神戸市外国語大学教授)「連用節と接続形式—テ形節を中心に—」、 ②高山 善行(福井大学教授)「文構造の史的展開—(事態)と(主体)の関係をめぐって」、 ③山梨 正明(関西外国語大学教授)「認知言語学の観点からみた構文現象の諸相—文法のゲシュタルト性を中心に—」 パネルディスカッション	
2015年2月20日		第1回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(21件)	
2015年2月20日	公開	第1回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	東アジアにおける歌謡文化 —『日本風土記』所載「山歌」を軸に—	真鍋 昌弘(奈良教育大学・関西外国語大学名誉教授)
2015年5月21日	公開	英語劇公演	ヴェニス商人	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2016年1月9日	公開	第2回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「言語と文化を豊かにする文字の働き」(関西外国語大学創立70周年記念) ①中谷英明(関西外国語大学教授)「インドの口頭伝承と文字」、 ②金文京(鶴見大学教授)「東アジア漢字・漢文文化圏の訓読とその背景」、 ③沖森卓也(立教大学教授)「日本語表記の黎明」、 パネルディスカッション	
2016年2月19日		第2回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(22件)	
2016年2月19日	公開	第2回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	万葉集の魅力 (関西外国語大学創立70周年記念)	坂本 信幸(高岡万葉歴史館館長、奈良女子大学名誉教授)
2016年5月19日	公開	英語劇公演	テンペスト	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2016年11月26日		特別講演会	English Letter-Writing: Teaching History of English by Research	デイヴィッド・デニス博士(英国・マンチェスター大学名誉教授)
2017年1月28日	公開	第3回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「古代の枚方と渡来文化」 ①佐古 和枝(関西外国語大学教授)「古代の枚方って、どんなところ?」、 ②大竹 弘之(枚方市教育委員会)「考古学から見た北河内の渡来人」、 ③平林 章仁(龍谷大学教授)「渡来系集団から枚方の古代を考える」、 パネルディスカッション	
2017年2月16日		第3回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(13件)	
2017年2月16日	公開	第3回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	万葉集の魅力 —山部赤人の富士の山の歌—	坂本 信幸(高岡万葉歴史館館長、奈良女子大学名誉教授)
2017年2月27日	公開	レクチャーコンサート	西洋音楽における低弦楽器の歴史～チェロとベースの二重奏を中心に～	松田 健(関西外国語大学教授)、内藤 謙一(日本センチュリー交響楽団コントラバス副主席奏者)
2017年5月18日	公開	英語劇公演	十二夜	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2017年6月9日		[第132回]例会	Bernard Malamud : life and fiction	Janna Malamad Smith(作家、Harvard Medical School講師)
2017年10月13日	公開	連続公開講座	見ぬ世の友との出会い—東西の古典を原典で読む— 第1回	野村 亨(関西外国語大学教授)
2017年10月20日	公開	連続公開講座	見ぬ世の友との出会い—東西の古典を原典で読む— 第2回	野村 亨(関西外国語大学教授)



年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
2018年1月27日	公開	第4回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「多文化社会におけるマイノリティ言語と英語の教育-バイリンガル教育とイマージョン授業の可能性-」 ①末藤 美津子(東洋学園大学教授)「アメリカにおけるバイリンガル教育の歴史と現状」、 ②小張 順弘(亜細亜大学講師)「フィリピン多言語社会の言語教育政策～日本の英語教育を視野に～」、 パネルディスカッション	
2018年2月15日	公開	第4回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	万葉集の魅力 -柿本人麻呂の石見相聞歌-	坂本 信幸(高岡万葉歴史館館長、奈良女子大学名誉教授)
2018年2月16日		第4回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(11件)	
2018年5月18日	公開	英語劇公演	ロミオとジュリエット	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2018年6月18日	公開	公開講座	三味線音楽への招待-生演奏で聞く本物の音色-[日本語] <地震のため中止>	野村 亨(関西外国語大学教授)、伊吹 清寿(小唄伊吹流2代目家元)
2018年6月19日	公開	公開講座	三味線音楽への招待-生演奏で聞く本物の音色- = Invitation to Live Authentic shamisen music [日英語]	野村 亨(関西外国語大学教授)、伊吹 清寿(小唄伊吹流2代目家元)
2019年1月26日	公開	第5回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「アジアのことばとしての英語-アジア諸国に根付く英語の事例から-」 ①本名 信行(青山学院大学名誉教授)「英語の国際化と多様化:アジアに根付く英語」、 ②竹下 裕子(東洋英和女学院大学教授)「タイにおける英語の役割」、 ③小張 順弘(亜細亜大学講師)「土着化するフィリピン英語」、 パネルディスカッション	
2019年2月14日	公開	第5回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	万葉集の魅力 -柿本人麻呂の泣血哀慟歌-	坂本 信幸(高岡万葉歴史館館長、奈良女子大学名誉教授)
2019年2月15日		第5回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(17件)	
2019年5月17日	公開	英語劇公演	真夏の夜の夢	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2019年10月11日	公開	公開講座	三味線音楽への招待-三味線音楽とは- = Invitation to Live Authentic shamisen music "What's is shamisen music?" [英語]	野村 亨(関西外国語大学教授)、伊吹 清寿(小唄伊吹流2代目家元)
2019年10月12日	公開	公開講座	三味線音楽への招待-上方の唄;浪速と京の唄づくし-[日本語] <台風のため中止>	野村 亨(関西外国語大学教授)、伊吹 清寿(小唄伊吹流2代目家元)
2019年11月8日	公開	連続公開講座	ブッダはどんな言葉で語りかけたのか? ~だれでも気軽に原典で古典が読める~ 第1回	野村 亨(関西外国語大学教授)
2019年11月15日	公開	連続公開講座	ブッダはどんな言葉で語りかけたのか? ~だれでも気軽に原典で古典が読める~ 第2回	野村 亨(関西外国語大学教授)
2019年11月22日	公開	連続公開講座	ブッダはどんな言葉で語りかけたのか? ~だれでも気軽に原典で古典が読める~ 第3回	野村 亨(関西外国語大学教授)
2020年1月25日	公開	第6回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「見えない「わたしたち」-マイノリティからみる歴史・地域・共生の姿-」 ①黒田 景子(鹿児島大学教授)「私たちの歴史がほしい:マレーシアのシャム語話者ムスリムたち」、 ②新江 利彦(鹿児島大学特任准教授)「三つの結婚移民事例 -八世紀、十七世紀、二十世紀に中国・ベトナムから日本へ移住した人々」、 ③石井 由香(静岡県立大学教授)「多文化社会オーストラリアで「アジア系オーストラリア人」であること」、 パネスディスカッション	
2020年2月12日		第6回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(13件)	
2020年2月13日	公開	第6回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	万葉集の魅力 -雪の日の贈答歌-	坂本 信幸(高岡万葉歴史館館長、奈良女子大学名誉教授)
2020年5月22日	公開	英語劇公演	オセロ <感染症のため中止>	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2021年2月17日		第7回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(10件) [オンライン開催]	The 7th IRI Research Forum
2021年5月中旬	公開	英語劇公演	オセロ <感染症のため中止>	インターナショナル・シアターカンパニー・ロンドン(ITCL)
2021年6月25日	公開	第133回例会	Development of Javanese language; From Old Javanese to Modern dialects	ドゥイ・プスピトリニ(大阪大学特任准教授)

年月日	公開	見出し	タイトル	講演者
2021年11月27日	公開	連続公開講座	インドネシアのイスラーム世界 —信仰・女性・地方文化— 第1回 「イスラームを知る —インドネシアにおける変容—」	野村 亨(関西外国語大学国際文化研究所所長・教授)
2021年12月4日	公開	連続公開講座	インドネシアのイスラーム世界 —信仰・女性・地方文化— 第2回 「ムスリム女性のヴェールと服装 —インドネシアを事例に—」	野中 葉(慶応義塾大学准教授)
2021年12月11日	公開	連続公開講座	インドネシアのイスラーム世界 —信仰・女性・地方文化— 第3回 「インドネシアのイスラーム —日常の実践から—」 [中継]	メタ・スカル・プジ・アストゥティ(インドネシア・ハサヌッディン大学教授)
2022年1月22日	公開	第7回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「東南アジア:現在と未来」 ①助川成也(国士館大学教授)「ASEANの経済統合と日本企業」 ②大泉啓一郎(亜細亜大学教授)「東南アジアの高齢化とデジタル化」 パネスディスカッション	
2022年2月16日		第8回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(10件)	
2022年5月中旬	公開	英語劇公演	<感染症のため中止>	
2022年10月10日	公開	連続公開講座	どうなる日本・世界の経済・政治・社会 第1回 「日本」	滝川好夫(関西外国語大学教授)
2022年11月7日	公開	連続公開講座	どうなる日本・世界の経済・政治・社会 第2回 「世界」	滝川好夫(関西外国語大学教授)
2023年1月28日	公開	第8回IRI言語・文化コロキウム	テーマ「極小主義と統語変化」 ①田中 智之(名古屋大学教授)「英語史における小節の構造変化と受動虚辞構文の歴史的発達」 ②縄田 裕幸(島根大学教授)「英語関係節の結合と縮約再訪」 ③小池 晃次(富山大学講師)「英語における主語の繰り上がりに関する通時的変異」	
2023年2月15日	公開	第9回IRI言語・文化コロキウム	研究発表(12件)	
2023年2月15日	公開	第9回IRI言語・文化研究フォーラム	現代英語における-ly副詞の語法文法	滝沢 直宏(立命館大学教授、立命館大学国際言語文化研究所所長)
2023年10月3日	公開	連続公開講座	どうなる日本・世界の経済・政治・社会 第1回 「日本」	滝川好夫(関西外国語大学教授)
2023年10月17日	公開	連続公開講座	どうなる日本・世界の経済・政治・社会 第2回 「世界」	滝川好夫(関西外国語大学教授)
2024年1月27日	公開	第9回IRI言語・文化コロキウム	「日本語と他言語の対照研究 —これまでとこれから—」 ①竹沢幸一(関西外国語大学教授)「日本語と英語の対照研究—時制節と非時制節—」 ②野田尚史(日本大学教授)「日本語とスペイン語の対照研究—とりたて表現—」 ③井上優(日本大学教授)「日本語と中国語の対照研究—コミュニケーションにおける印象と実際—」 ④堀江薫(関西外国語大学教授)「日本語と韓国語の対照研究—相対名詞修飾節構文—」	
2024年2月22日		第10回IRI言語・文化研究フォーラム	研究発表(14件)	
2024年2月22日	公開	第10回IRI言語・文化研究フォーラム記念講演	「ブッダ」を体感する;古代インドの言葉に触れる	野村亨(関西外国語大学国際文化研究所元所長、慶応 義塾大学名誉教授)